

令和5年度1月補正予算（令和6年1月専決②）の概要（震災関連）

【予算規模】

（単位：千円）

会計	現計予算額	今回補正額	補正後の額	前年同期比	
一般会計	23,121,198	2,110,000	25,231,198	13.32%	
特別会計	8,419,204	0	8,419,204	▲1.64%	土地、臨海、国保、後期、介護
企業会計	9,435,400	1,200,000	10,635,400	15.28%	水道、下水道、病院
合計	40,975,802	3,310,000	44,285,802	10.57%	

ポイント

令和6年能登半島地震によって被災された方々への生活支援、倒壊した家屋等の解体撤去、インフラの応急復旧などを速やかに進めるため、必要な経費について**令和6年1月31日付け**で専決処分し、予算計上した。

■ 主な歳出予算（一般会計）

1) 災害救助費【510,000千円】

- ① 被災者生活支援
- ② 賃貸型応急住宅支援（みなし仮設住宅）
- ③ 住宅応急修理

2) 災害弔慰金等【600,000千円】

災害弔慰金（生計維持者500万円、その他250万円）、災害障害見舞金

3) 災害廃棄物処理【1,000,000千円】

倒壊家屋の解体撤去、震災ごみ収集運搬等

■ 財源

県支出金、繰入金（財政調整基金）

■ 公営企業会計予算

1) 特別損失、災害復旧（応急復旧等）

- ① 水道（500,000千円）
- ② 下水道（500,000千円）
- ③ 病院（200,000千円）



災害復旧設計等の早期発注のため
【債務負担行為（ゼロ債）の設定】
① 公共土木施設災害復旧（100,000千円）



※今後も必要な経費については、速やかに予算措置する。